

衛研第1-8号
平成27年 5月27日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 27 年 第 21 週（平成 27 年 5 月 18 日～平成 27 年 5 月 24 日）

今週の注目される疾患

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）、三類感染症の届出はなかった。四類感染症は、デング熱 1 人の届出があった。五類感染症は、侵襲性肺炎球菌感染症 1 人、水痘(入院例)1 人、梅毒 1 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、**咽頭結膜熱**(0.60 0.88)の定点当たり報告数は前週に引き続き大きく増加した。保健所別では、幸手(1.00 2.11)、朝霞(0.08 1.57)、鴻巣(0.58 1.33)保健所管内で大きく増加し、川口(1.50)、本庄(1.50)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、4 歳以下で全体の 77.1%を占めている。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(4.29 4.22)の定点当たり報告数は、大型連休前より大きく増加した前週と同水準に留まった。保健所別では、狭山(2.50 4.53)保健所管内で大きく増加し、朝霞(6.07)、熊谷(5.78)、幸手(5.11)、川口(5.00)、川越市(5.00)保健所管内で多い状況が続いている。年齢階級別では、6 カ月未満を除く全階級から報告があった。**伝染性紅斑**(1.61 1.59)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まり、依然、多い状況が続いている。保健所別では、加須(3.83 4.83)保健所管内で大きく増加し、さいたま市(2.67)、川口(2.50)、春日部(2.17)保健所管内からの報告が多い。**流行性耳下腺炎**(0.73 0.89)の定点当たり報告数は、前週より増加し、前年までの同時期と比べやや多い状況が続いている。保健所別では、東松山(2.80)、幸手(2.44)、越谷市(2.13)保健所管内からの報告が多い。**手足口病**(0.69 1.17)と**ヘルパンギーナ**(0.09 0.13)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、前者は秩父(3.33)、朝霞(3.00)、草加(2.91)保健所管内からの、後者は越谷市(0.63)保健所管内からの報告が多い。眼科定点対象疾患では、**急性出血性結膜炎** 1 人、**流行性角結膜炎** 32 人の報告があり、後者は前週(29 人)より増加した。基幹定点報告対象疾患では、**マイコプラズマ肺炎** 3 人、**クラミジア肺炎** 2 人、**感染性胃腸炎(ロタウイルス)** 4 人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	報告なし	
四類感染症	デング熱	1人（推定感染地域 国外）
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	1人
	水痘(入院例)	1人（病型 臨床診断例）
	梅毒	1人（病型 無症状病原体保有者）

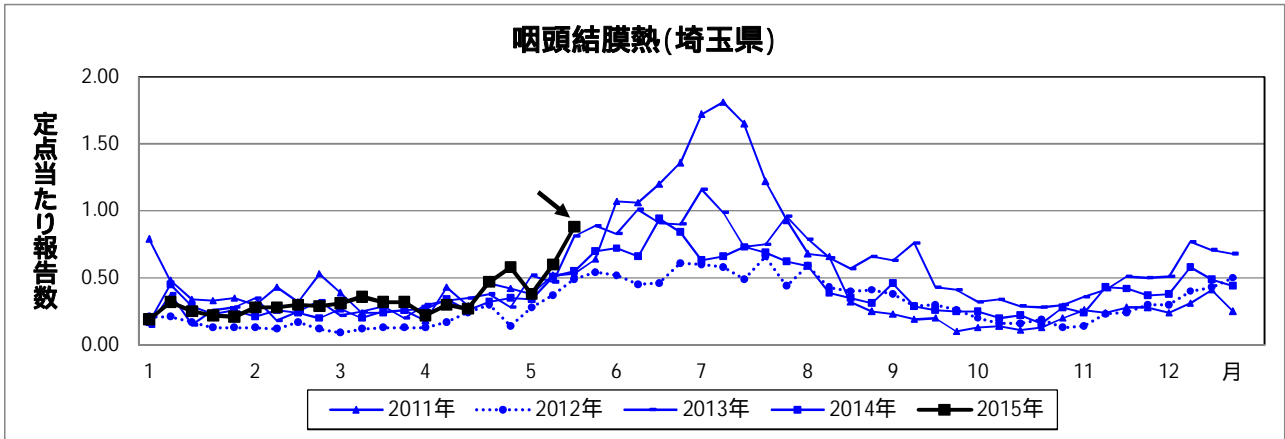
1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。
 衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613
 e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

< 定点把握対象疾患の患者情報 >

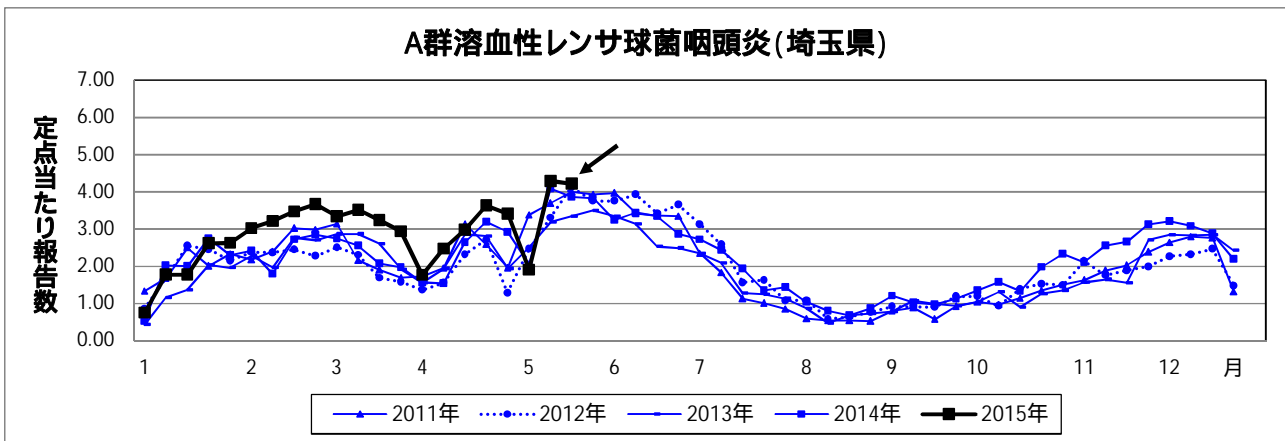
咽頭結膜熱

秩父保健所を除く県内 15 保健所から報告があった。保健所別では、幸手(2.11)、朝霞(1.57)、川口(1.50)、本庄(1.50)保健所管内からの報告が多い。



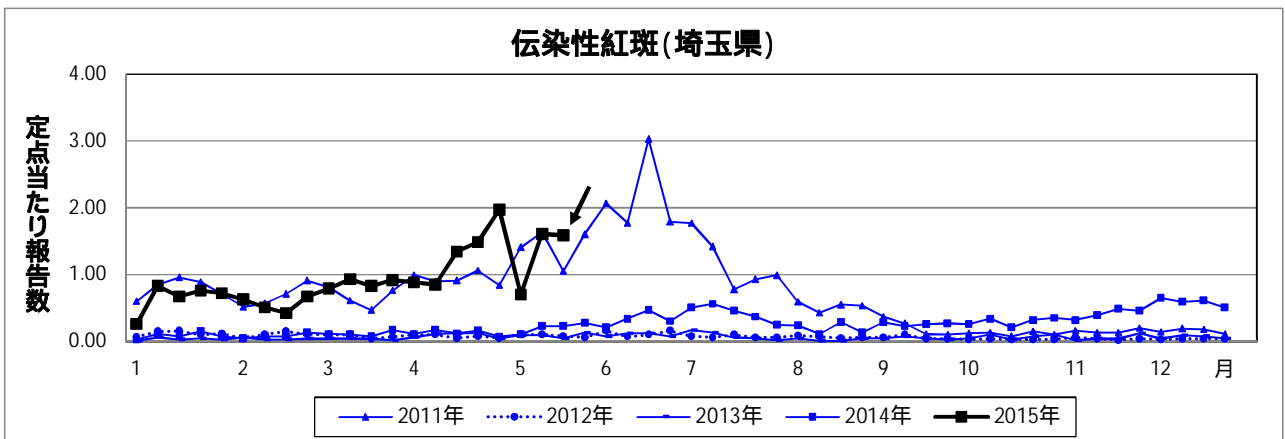
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

県内全保健所から報告があった。保健所別では、朝霞(6.07)、熊谷(5.78)、幸手(5.11)、川口(5.00)、川越市(5.00)保健所管内からの報告が多い。



伝染性紅斑

東松山、秩父保健所を除く県内 14 保健所から報告があった。保健所別では、加須(4.83)、さいたま市(2.67)、川口(2.50)、春日部(2.17)保健所管内からの報告が多い。



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第21週)

(2015年 5月26日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		2	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症		17			
四類感染症					
E型肝炎		2	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
ウエストナイル熱			ニパウイルス感染症		
A型肝炎		7	日本紅斑熱		
エキノкокクス症			日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
サル痘			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		19
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱	1	6	ロッキー山紅斑熱		
東部ウマ脳炎					
五類感染症					
アメーバ赤痢		15	侵襲性肺炎球菌感染症	1	41
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	水痘*	1	4
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		10	先天性風しん症候群		
急性脳炎		14	梅毒	1	27
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		4
クロイツフェルト・ヤコブ病		2	破傷風		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
ジアルジア症		1	風しん		3
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		3
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		1
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	2			

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査週情報	報告患者数										保健所別		平成27年5月18日～平成27年5月24日									
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 #3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎(入院)	インフルエンザ			
全	報告数	37	4	140	675	1313	99	187	255	127	2	21	143	1	32	-	-	3	2	4			
川	報告数	0.15	0.03	0.88	4.22	8.21	0.62	1.17	1.59	0.79	0.01	0.13	0.89	0.02	0.78	-	-	0.30	0.20	0.40			
朝	報告数	0.24	0.13	1.50	5.00	10.69	0.81	0.56	2.50	1.06	-	0.06	1.50	-	1.20	*	*	*	*	*			
鴻	報告数	0.18	0.14	1.57	6.07	9.71	1.00	3.00	1.36	1.07	-	0.36	0.86	-	0.25	-	-	-	-	-			
東	報告数	0.11	-	1.33	4.33	7.17	0.67	0.33	0.58	1.00	-	0.08	0.33	-	1.00	*	*	*	*	*			
山	報告数	-	-	0.40	3.80	14.00	0.20	1.00	-	0.80	-	-	2.80	-	-	-	-	1.00	2.00	-			
秩	報告数	-	-	-	4	3	-	10	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-			
本	報告数	2	-	6	14	2	3	1	2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
熊	報告数	0.29	-	1.50	3.50	0.50	0.75	0.25	0.50	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
加	報告数	1	-	4	52	116	8	11	13	6	-	2	1	-	4	-	-	-	-	-			
春	報告数	0.07	-	0.44	5.78	12.89	0.89	1.22	1.44	0.67	-	0.22	0.11	-	2.00	-	-	-	-	-			
須	報告数	-	-	1	15	4	5	9	29	3	-	-	11	-	1	*	*	*	*	*			
日	報告数	-	-	0.17	2.50	0.67	0.83	1.50	4.83	0.50	-	-	1.83	-	1.00	*	*	*	*	*			
部	報告数	1	-	6	15	25	1	-	13	6	-	-	9	-	1	*	*	*	*	*			
幸	報告数	0.10	-	1.00	2.50	4.17	0.17	-	2.17	1.00	-	-	1.50	-	1.00	*	*	*	*	*			
手	報告数	-	-	19	46	37	9	1	16	1	-	-	22	-	-	-	-	2	-	-			
戸	報告数	-	-	2.11	5.11	4.11	1.00	0.11	1.78	0.11	-	-	2.44	-	-	-	-	2.00	-	-			
坂	報告数	2	-	4	24	49	4	2	8	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-			
草	報告数	0.22	-	0.80	4.80	9.80	0.80	0.40	1.60	0.40	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-			
加	報告数	4	-	6	21	48	6	32	3	6	-	-	5	-	-	*	*	*	*	*			
山	報告数	0.24	-	0.55	1.91	4.36	0.55	2.91	0.27	0.55	-	-	0.45	-	-	*	*	*	*	*			
狭	報告数	4	-	14	77	139	2	29	8	15	-	3	8	1	5	-	-	-	-	1			
川	報告数	0.15	-	0.82	4.53	8.18	0.12	1.71	0.47	0.88	-	0.18	0.47	0.20	1.00	-	-	-	-	1.00			
越	報告数	7	-	2	40	88	4	11	10	1	-	3	2	-	1	*	*	*	*	*			
谷	報告数	0.54	-	0.25	5.00	11.00	0.50	1.38	1.25	0.13	-	0.38	0.25	-	0.50	*	*	*	*	*			
さい	報告数	1	-	7	26	30	2	5	15	10	-	5	17	-	-	-	-	-	-	-			
たま	報告数	0.08	-	0.88	3.25	3.75	0.25	0.63	1.88	1.25	-	0.63	2.13	-	-	-	-	-	-	-			
市	報告数	3	-	7	105	309	19	16	72	23	2	1	14	-	9	-	-	-	-	-			
市	報告数	0.07	-	0.26	3.89	11.44	0.70	0.59	2.67	0.85	0.07	0.04	0.52	-	1.13	-	-	-	-	-			

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

5月 26日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第21週 平成27年5月18日～平成27年5月24日)

	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～
インフルエンザ #1	37	-	-	2	3	-	-	2	3	8	1	1	9	1	1	2	1	2	1	-	-
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
RSウイルス感染症	4	-	1	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	140	1	9	31	22	21	24	9	9	9	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	675	-	2	22	27	45	86	93	104	91	63	43	69	5	25	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	1,313	6	89	147	124	165	136	115	77	104	70	41	122	15	102	-	-	-	-	-	
水痘	99	1	4	12	14	7	7	19	11	11	2	1	9	-	1	-	-	-	-	-	
手足口病	187	-	15	45	44	29	25	12	5	3	4	3	2	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	255	1	2	11	10	25	34	46	31	37	23	18	12	-	5	-	-	-	-	-	
突発性発しん	127	1	46	68	8	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	21	-	2	5	4	3	2	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	143	-	-	7	12	16	13	23	22	13	14	9	12	-	2	-	-	-	-	-	
合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	32	-	-	1	-	2	1	1	1	-	-	-	3	1	2	7	4	5	2	2	
合計	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70歳～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	3	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 18週

(4月27日～5月3日)

平成27年5月27日

インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.29)、秋田県(4.02)、福島県(3.40)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は58例と前週と比較して減少した。都道府県別では33都道府県から報告があり、年齢別では0歳(3例)、1～9歳(15例)、10代(4例)、30代(2例)、40代(1例)、50代(2例)、60代(4例)、70代(6例)、80歳以上(21例)であった。

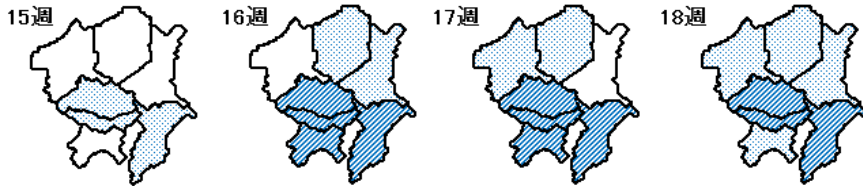
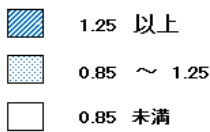
RSウイルス感染症の報告数は515例と2週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約80%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は石川県(1.66)、新潟県(1.61)、山形県(1.27)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(6.47)、鹿児島県(5.16)、山形県(5.10)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(15.58)、熊本県(13.20)、福井県(12.73)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(1.06)、沖縄県(0.97)、宮崎県(0.94)である。手足口病の定点当たり報告数は第15週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(4.83)、長崎県(4.32)、島根県(4.30)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は埼玉県(2.05)、滋賀県(1.72)、千葉県(1.51)である。百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.15)、鳥取県(0.11)、新潟県(0.10)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は香川県(1.60)、福島県(0.86)、富山県(0.80)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。41都道府県から259例報告があり、年齢別では0歳(44例)、1～4歳(184例)、5～9歳(27例)、10代(2例)、70歳以上(2例)であった。

＜関東情報＞

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、埼玉県(2.05)、千葉県(1.51)、東京都(1.41)、からの報告が多い。

伝染性紅斑



平成27年 18週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 6,836 定点当たり 1.43	987 0.73	75 0.63	42 0.55	107 1.09	191 0.85	282 1.50	188 0.49	102 0.39
RSウイルス感染症	報告数 515 定点当たり 0.17	52 0.06	1 0.01	3 0.06	1 0.02	15 0.10	6 0.05	16 0.07	10 0.06
咽頭結膜熱	報告数 1,734 定点当たり 0.57	431 0.50	38 0.51	13 0.27	18 0.30	86 0.60	92 0.75	124 0.52	60 0.36
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 9,287 定点当たり 3.03	2,888 3.38	238 3.17	89 1.85	247 4.12	515 3.58	424 3.45	926 3.86	449 2.72
感染性胃腸炎	報告数 20,191 定点当たり 6.60	5,318 6.22	443 5.91	87 1.81	438 7.30	1,083 7.52	612 4.98	1,739 7.25	916 5.55
水痘	報告数 1,515 定点当たり 0.50	461 0.54	47 0.63	19 0.40	26 0.43	95 0.66	36 0.29	159 0.66	79 0.48
手足口病	報告数 3,524 定点当たり 1.15	362 0.42	18 0.24	40 0.83	38 0.63	101 0.70	26 0.21	69 0.29	70 0.42
伝染性紅斑	報告数 2,408 定点当たり 0.79	1,172 1.37	67 0.89	54 1.13	63 1.05	295 2.05	186 1.51	339 1.41	168 1.02
突発性発しん	報告数 1,880 定点当たり 0.61	565 0.66	36 0.48	23 0.48	41 0.68	129 0.90	56 0.46	182 0.76	98 0.59
百日咳	報告数 70 定点当たり 0.02	22 0.03	-	3 0.06	3 0.05	1 0.01	7 0.06	7 0.03	1 0.01
ヘルパンギーナ	報告数 429 定点当たり 0.14	49 0.06	2 0.03	1 0.02	4 0.07	17 0.12	2 0.02	14 0.06	9 0.05
流行性耳下腺炎	報告数 1,253 定点当たり 0.41	366 0.43	29 0.39	11 0.23	33 0.55	89 0.62	74 0.60	102 0.43	28 0.17
急性出血性結膜炎	報告数 14 定点当たり 0.02	3 0.02	-	-	-	2 0.07	1 0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数 362 定点当たり 0.56	147 0.89	18 1.06	3 0.25	34 2.43	18 0.64	26 0.87	16 0.47	32 1.07
細菌性髄膜炎 #2	報告数 11 定点当たり 0.02	3 0.04	-	-	-	-	-	1 0.04	2 0.29
無菌性髄膜炎	報告数 17 定点当たり 0.04	4 0.05	-	-	-	2 0.20	1 0.11	-	1 0.14
マイコプラズマ肺炎	報告数 124 定点当たり 0.26	16 0.20	2 0.15	2 0.29	5 0.63	1 0.10	-	3 0.12	3 0.43
クラミジア肺炎 #3	報告数 8 定点当たり 0.02	2 0.03	-	-	-	-	1 0.11	1 0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 259 定点当たり 0.55	34 0.43	-	-	18 2.25	5 0.50	3 0.33	4 0.16	4 0.57

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

全国・関東情報 第 19週

(5月4日～5月10日)

平成27年5月27日

インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(7.60)、秋田県(2.00)、福島県(1.92)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は45例と前週と比較して減少した。都道府県別では24都県から報告があり、年齢別では0歳(3例)、1～9歳(11例)、10代(4例)、30代(2例)、40代(1例)、50代(1例)、60代(6例)、70代(1例)、80歳以上(16例)であった。

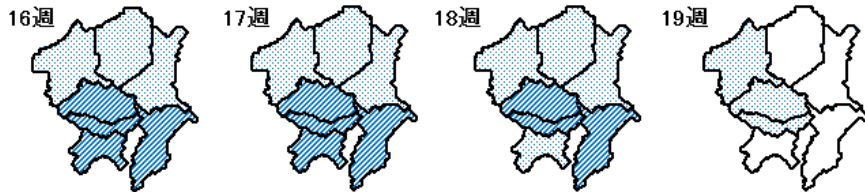
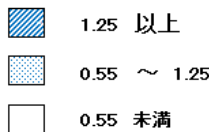
RSウイルス感染症の報告数は314例と3週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約86%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(1.10)、山形県(0.80)、宮崎県(0.78)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(3.63)、島根県(3.13)、群馬県(2.68)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は福井県(10.18)、大分県(9.81)、鹿児島県(8.29)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は富山県(1.03)、大分県(0.83)、沖縄県(0.76)である。手足口病の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は徳島県(3.13)、鳥取県(3.00)、沖縄県(2.68)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福島県(0.80)、滋賀県(0.75)、埼玉県(0.71)である。百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.09)、福岡県(0.05)、兵庫県(0.03)、高知県(0.03)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は富山県(1.20)、青森県(1.00)、大阪府(0.65)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。40都道府県から170例報告があり、年齢別では0歳(20例)、1～4歳(124例)、5～9歳(20例)、10代(3例)、20代(2例)、70歳以上(1例)であった。

<関東情報>

伝染性紅斑の定点当たり報告数は、埼玉県(0.71)、群馬県(0.58)、東京都(0.58)からの報告が多い。

伝染性紅斑



	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	3,502	411	28	27	51	82	97	96	30
	定点当たり	0.71	0.28	0.23	0.36	0.52	0.33	0.47	0.23	0.09
RSウイルス感染症	報告数	314	25	1	2	-	3	4	11	4
	定点当たり	0.10	0.03	0.01	0.04	-	0.02	0.03	0.04	0.02
咽頭結膜熱	報告数	1,170	293	13	8	8	60	58	87	59
	定点当たり	0.37	0.31	0.17	0.17	0.13	0.38	0.43	0.33	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,177	1,626	151	50	161	302	198	442	322
	定点当たり	1.64	1.72	2.01	1.04	2.68	1.92	1.48	1.68	1.56
感染性胃腸炎	報告数	12,849	3,417	381	63	253	713	354	1,018	635
	定点当たり	4.07	3.62	5.08	1.31	4.22	4.54	2.64	3.87	3.07
水痘	報告数	1,399	491	37	9	22	109	63	141	110
	定点当たり	0.44	0.52	0.49	0.19	0.37	0.69	0.47	0.54	0.53
手足口病	報告数	2,383	270	15	28	28	64	20	64	51
	定点当たり	0.76	0.29	0.20	0.58	0.47	0.41	0.15	0.24	0.25
伝染性紅斑	報告数	1,138	501	35	18	35	111	62	153	87
	定点当たり	0.36	0.53	0.47	0.38	0.58	0.71	0.46	0.58	0.42
突発性発しん	報告数	1,334	383	21	21	24	70	42	119	86
	定点当たり	0.42	0.41	0.28	0.44	0.40	0.45	0.31	0.45	0.42
百日咳	報告数	30	9	1	-	-	1	-	4	3
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	-	0.02	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	291	43	3	-	2	15	2	18	3
	定点当たり	0.09	0.05	0.04	-	0.03	0.10	0.01	0.07	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	1,052	316	28	11	19	119	49	65	25
	定点当たり	0.33	0.33	0.37	0.23	0.32	0.76	0.37	0.25	0.12
急性出血性結膜炎	報告数	4	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	0.02
流行性角結膜炎	報告数	281	114	7	9	17	13	21	12	35
	定点当たり	0.41	0.57	0.41	0.75	1.21	0.33	0.64	0.31	0.80
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	3	-	-	-	-	-	3	-
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	-	-	0.12	-
無菌性髄膜炎	報告数	13	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.03	0.01	-	-	-	-	-	-	0.09
マイコプラズマ肺炎	報告数	106	18	2	2	1	2	-	5	6
	定点当たり	0.22	0.22	0.15	0.29	0.13	0.22	-	0.20	0.55
クラミジア肺炎 #3	報告数	8	3	1	-	-	1	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.04	0.08	-	-	0.11	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	170	21	-	1	8	1	1	7	3
	定点当たり	0.36	0.26	-	0.14	1.00	0.11	0.11	0.28	0.27

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

総合トップ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2015年 > 感染症の流行状況 2015年 第21週

感染症発生動向調査 2015年

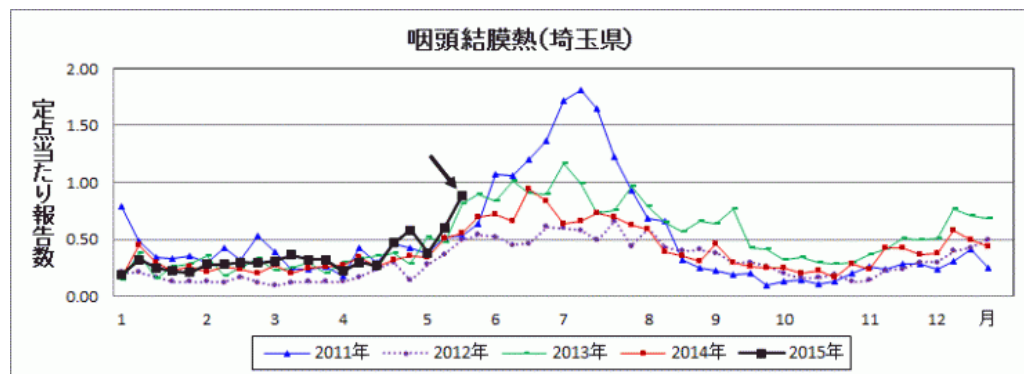
- [感染症の流行状況 2015年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2015年 第20週](#)

感染症の流行状況 2015年 第21週

2015年第21週（平成27年5月18日～5月24日）の要点 平成27年5月27日

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、前週に引き続き大きく増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な栄養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ			伝染性紅斑		
RSウイルス感染症			突発性発しん		
咽頭結膜熱			百日咳		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			ヘルパンギーナ		
感染性胃腸炎			流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		
水痘(みずぼうそう)			急性出血性結膜炎		
手足口病			流行性角結膜炎		

*1. 推移、流行状況は、県内全域の傾向です。 *2. 推移は2週間前からの傾向を示します。(:増減無し、 :増加、 :減少) *3. 流行状況は今週の流行を示します。(小さい、 、 大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン

お問い合わせ

保健医療部 衛生研究所 感染症疫学情報担当

郵便番号355-0133 埼玉県比企郡吉見町江和井410番地1 埼玉県衛生研究所

電話：0493-59-9325

ファックス：0493-59-9613

お問い合わせフォーム